

おもちゃ箱なご 事業者における放課後等デイサービス自己評価表

公開日:2024年3月31日

		チェック項目	はい	どちらともいえ ない	いいえ	工夫している点	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	\bigcirc				引っ越しを行い以前よりは狭くなっているが、確保している
	2	職員の配置数は適切であるか	\bigcirc				適切に配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮 が適切になされているか					駐車場はスロープだが、玄関には段差もある
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	\bigcirc				朝や午後に行っている
	(5)	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	\bigcirc				アンケート結果を職員全体で共有して改善に努めている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	\bigcirc				ホームページにて公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業 務改善につなげているか			\bigcirc		第三者は行えていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	\bigcirc				研修には積極的に参加している
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニー ズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デ イサービス計画を作成しているか	\bigcirc				契約時やモニタリングなどでアセスメントを聞き取り 支援計画に取り入れている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	\bigcirc				アセスメントツールは標準化されているものを使用している
	11)	活動プログラムの立案をチームで行っているか	\bigcirc				職員全体で総合的に活動を決めている
	12)	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	\bigcirc				固定化されないように全体で工夫している
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	\bigcirc				活動は事前に決めているが、子どもの様子を見ながら 臨機応変に対応している。
	14)	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を 作成しているか	\bigcirc				どちらも取り入れて計画の作成を行っている
	15)	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	\bigcirc				朝のミーティング時に行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	\bigcirc				気付きがあった場合は共有している
	17)	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底 し、支援の検証・改善につなげているか	\bigcirc				毎日記録を残している。見返して改善にもつなげている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	\bigcirc				相談員さんを通してモニタリングを行っている
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わ せて支援を行っているか	\bigcirc				ガイドラインに沿って支援を行っている
	20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議 にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	\bigcirc				児童発達管理責任者が主に参加している
	21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の 交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調 整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を 適切に行っているか	\bigcirc				学校との情報共有は出来ている
日日	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか					現在在籍していません

係		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ			モニタリングに園の先生にも出てもらい情報共有してい
機関や保護者と	23	ども園、児童発達支援事業所等との間で情報			3 18 A + + 3 15 111 + No. 21 + + 3
		共有と相互理解に努めているか			場合もあるが、出来ないこともある
		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か			 相談員さんに伝え移行する事業所に伝えてもらってい
	24)	ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、			ි නෙල
		それまでの支援内容等の情報を提供する等して いるか			直接的な関りはあまりない
		児童発達支援センターや発達障害者支援セン			
の	(25)	ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け			あまり出来ていないので、参加する機会を増やしていき
連	٩	ているか			たい
携		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の			公園などで地域の子と一緒に遊ぶことはあるが
	26	ない子どもと活動する機会があるか			計画して行っているわけではない
		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加			
	27)	しているか	\bigcirc		部会の研修には毎回参加している
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ど			
	28	もの発達の状況や課題について共通理解を持つ	\bigcap		送迎時には様子を伝えるようにしている。
		ているか			
		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護			
	29	者に対してペアレント・トレーニング等の支援を			ペアトレは行えていないので、勉強していきたい
		行っているか			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につい			契約時に必ず行っている
	30	て丁寧な説明を行っているか	\mathcal{I}		大学が付にか911つであ
	31)	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適			支援者、保護者どちらの考えも持てるように
		切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			おり添っていきたい
		切に心し、 知・夏・毎切日と又」及と口 ラ こく・のが			aj simis concreto.
		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開			 集まる場を設けられていないので、今後開催できるよう
保	32	催する等により、保護者同士の連携を支援して			にしていきたい
護		いるか			
者		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制			
^	33	を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、			苦情があった場合には公開しているが
の =∺	99	苦情があった場合に迅速かつ適切に対応してい			ありがたいことにまだ頂いておりません
説明		るか			
責		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予	(
任	34)	定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対し			毎月お便りを発行している
等		て発信しているか			
	(35)	 個人情報に十分注意しているか			注意している
	0	III) (IBTICE 1)3) I III C C V - O//			7.2.78.0 (0.10)
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情			文字にしてわかりやすく伝えることを意識している。
		報伝達のための配慮をしているか			また、選択肢を設けることで選びやすくなっていると思う
		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に			
	37)	開かれた事業運営を図っているか			今後開催できる機会があれば行っていきたい
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症			
		対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知			事業所には置いているが、保護者には周知出来ていない
		しているか)	\&\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出			避難訓練の計画はしているが出来ないときもある
非	(39)	その他必要な訓練を行っているか		\cup	世来訓練の計画はしているが、山木ないにさものる
常	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保す			研修に参加しているがもっと増やせるようにしていきたい
時	10	る等、適切な対応をしているか	\mathcal{I}		がこうにかいはつ くくらい ひっても に に のみ つにひ くくいさんとく
等	41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかに			
の		ついて、組織的に決定し、子どもや保護者に事			やむを得ない場合に限り身体拘束を行う場合は
対応	9	前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デ			保護者に説明し、支援計画にも記載している
心		イサービス計画に記載しているか			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指	\bigcap		アレルギーは最初のアセスメントで聞き取りを行っている
		示書に基づく対応がされているか			
		1.500 1 = 66 + 75 + 5 - = 7 - 7 + 5			//
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し ているか			作成しているが、些細な事でも 記録に残していけるようにしたい